

〔優 秀 賞〕 三次元画像の再配布と簡単再生を実現する「ExFact VR」



代表取締役
滝 克彦氏

日本ビジュアルサイエンス 株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-26-2

TEL. 03 (5155) 5561

<http://www.nvs.co.jp/>

「ExFact VR 2.0」(エクスファクト・ブイアール)は、断層画像を3次元構築し、2次元・3次元的に可視化するソフトウェア。自動車、エレクトロニクス、素材等の分野で普及が進んでいる産業用X線CT装置、医療用画像診断装置など、連続的な断層画像を出力する3次元画像デバイスに広く対応する。見易くレイアウトされた大量の2次元・3次元画像を短時間で一気に自動生成し、縦横に配列状に並べて、コンパクトな動画ファイルにデータ圧縮して格納する新技術「VR-VR technology」を自社開発し、同ソフトウェアに搭載した。

従来だと、ある程度の専門知識を要し、手間暇が掛かり、半日程度を要していた撮像からデータ化までのスループットを数分程度に向上し、飛躍的に作業を省力化できる。また、作ったムービーはWindows、MacやiPad上で、誰でも軽快かつ高品質に対話的に操作しながら自由自在に再生可能で、様々な見方に対応するデータを作って、第三者に配布することができる。

この結果、3次元画像から得られた知見がモノづくりの現場や研究の最前線にいる人々に高いレベルで広くデータとして波及し、高額な撮像装置の意義を高め、産業・學術の両面で研究開発や製品品質のレベルを引き上げる効果が期待できる。

同ソフトウェアは、新鋭の旅客機ボーイング787が2013年1月から全世界的に運休に至った社会問題において、リチウムイオン電池の故障解析にも使用された。

